

令和5年(2023年)年間概況

令和5年 年間入域観光客数
1,197,163人
対前年比 130.4% 918,267人

令和4年 年間観光消費額
989.6億円
対前年比 116.3% 851.0億円

国籍別入域観光客数(年間総計)

出入国在留管理庁の開示方針の変更により、速報値でこの統計に掲載することができなくなりました。
国籍別入域観光客数については、同庁の下記ホームページをご確認ください。
出入国管理統計統計表
https://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei_ichiran_nyukan.html

島別入域観光客数(年間総計)

石垣市		
島名	観光客数	対前年比
石垣島	1,180,124人	216.2%
竹富町		
島名	観光客数	対前年比
竹富島	398,611人	254.8%
西表	190,128人	239.1%
東部	64,412人	144.4%
西部	114,820人	154.0%
小浜島	24,530人	212.2%
黒島	36,074人	148.9%
波照間島	5,274人	156.7%
鳩間島	706人	519.1%
新城島	1,177人	147.1%
加賀真島	835,732人	211.5%
計		
与那国町		
島名	観光客数	対前年比
与那国島	43,666人	173.4%

年間入域観光客数・消費額推移

暦年	入域観光客数	観光消費額
平成元年(1989年)	301,592人	210億円
平成2年(1990年)	327,104人	229億円
平成3年(1991年)	401,376人	281億円
平成4年(1992年)	426,242人	298億円
平成5年(1993年)	425,925人	298億円
平成6年(1994年)	432,010人	346億円
平成7年(1995年)	442,140人	354億円
平成8年(1996年)	447,886人	448億円
平成9年(1997年)	524,824人	500億円
平成10年(1998年)	517,908人	515億円
平成11年(1999年)	602,027人	552億円
平成12年(2000年)	599,343人	508億円
平成13年(2001年)	578,978人	511億円
平成14年(2002年)	613,362人	440億円
平成15年(2003年)	695,681人	501億円
平成16年(2004年)	715,777人	499億円
平成17年(2005年)	751,182人	524億円
平成18年(2006年)	771,838人	549億円
平成19年(2007年)	787,502人	543億円
平成20年(2008年)	782,749人	529億円
平成21年(2009年)	732,594人	473億円
平成22年(2010年)	725,635人	457億円
平成23年(2011年)	660,510人	413億円
平成24年(2012年)	713,058人	443億円
平成25年(2013年)	942,964人	580億円
平成26年(2014年)	1,121,622人	656億円
平成27年(2015年)	1,115,051人	643億円
平成28年(2016年)	1,248,079人	788億円
平成29年(2017年)	1,386,646人	850億円
平成30年(2018年)	1,379,715人	946億円
令和元年(2019年)	1,482,153人	982億円
令和2年(2020年)	651,747人	500億円
令和3年(2021年)	552,430人	436億円
令和4年(2022年)	918,267人	851億円
令和5年(2023年)	1,197,163人	990億円

令和5年(2023年)年間入域観光客数 概況

令和6年2月5日発表

2023年の八重山入域観光客数は、対前年比30.4%増(278,896人増)の1,197,163人。
観光消費額推計は、対前年比16.3%増(138.6億円増)の989.6億円。

【全体】

- 年間入域観光客数は、前年比30.4%(278,896人)増の1,197,163人となり、対前年比を上回った。
- また、これまで最多を記録した令和元年に対して、80.8%の水準まで回復した。
- 観光消費額推計は、入域観光客数の増加に伴い、前年比16.3%増となった。
- 前年を上回った要因として、全国旅行支援等の需要喚起策や修学旅行等の回復を受けて、国内観光客が令和元年を上回る水準となっているほか、クルーズ船の再開などが考えられる。

【国内路線】1,140,520人 対前年比24.2%増(222,253人増)

- 県外路線は前年比21.5%増、県内路線は前年比21.0%増で、国内路線全体が前年を上回った。
- 前年と比較すると、全国旅行支援等の需要喚起策や修学旅行等の回復を受けて前年を上回る結果となった。

【海外路線】56,643人 対前年比皆増(56,643人増)

- 3年ぶりにクルーズ船が就航したことにより、56,643人増となった。

【その他】

- 2024年の観光入域客数は、当面の間、回復基調が維持されると見込まれるものの、引き続き円安や物価高等による影響を注視していく必要がある。

路線別入域観光客数推計

	令和4年		令和5年		比較(令和5年/令和4年)			
	観光客数	構成比	観光客数	構成比	増減数	対前年比		
国内路線	県外直行便	東京(羽田)	297,238	32.4%	363,033	30.3%	65,795	122.1%
		大阪(関空)	138,906	15.1%	170,178	14.2%	31,272	122.5%
		神戸	0	0.0%	0	0.0%	0	-
		名古屋(中部)	69,754	7.6%	77,623	6.5%	7,869	111.3%
		福岡	34,381	3.7%	45,472	3.8%	11,091	132.3%
	小計	540,279	58.8%	656,306	54.8%	116,027	121.5%	
	県内便	那覇	354,905	38.6%	428,469	35.8%	73,564	120.7%
		宮古	22,425	2.4%	28,130	2.3%	5,705	125.4%
		小計	377,330	41.1%	456,599	38.1%	79,269	121.0%
	チャーター便	73	0.0%	1,836	0.2%	1,763	2515.1%	
合計	917,682	99.9%	1,114,741	93.1%	197,059	121.5%		
海路	クルーズ船	585	0.1%	25,779	2.2%	25,194	4406.7%	
合計	918,267	100.0%	1,140,520	95.3%	222,253	124.2%		
海外路線	空路	香港	0	0.0%	0	0.0%	0	-
		台湾	0	0.0%	0	0.0%	0	-
		チャーター便	0	0.0%	390	0.0%	390	-
	海路	クルーズ船	0	0.0%	56,253	4.7%	56,253	-
合計	0	0.0%	56,643	4.7%	56,643	-		
空路計(国内路線+海外路線)	917,682	99.9%	1,115,131	93.1%	197,449	121.5%		
海路計(国内路線+海外路線)	585	0.1%	82,032	6.9%	81,447	14022.6%		
総合計	918,267	100.0%	1,197,163	100.0%	278,896	130.4%		

月別入域観光客数・消費額推移

	令和3年		令和4年		令和5年		比較(令和4年/令和3年)	
	観光客数	消費額	観光客数	消費額	観光客数	消費額	観光客数	消費額
1月	23,532	18.3	38,673	35.5	71,800	62.3	185.7%	175.5%
2月	20,391	16.0	31,223	28.8	81,713	71.6	261.7%	248.6%
3月	56,209	44.6	79,241	73.9	118,887	99.9	150.0%	135.2%
4月	51,509	41.1	73,573	68.7	97,619	84.7	132.7%	123.3%
5月	38,743	29.6	69,937	63.1	91,493	71.4	130.8%	113.2%
6月	27,152	20.8	77,443	70.2	94,522	79.0	122.1%	112.5%
7月	49,271	40.2	100,264	95.5	129,790	101.7	129.4%	106.5%
8月	54,347	44.2	101,413	96.4	110,201	93.2	108.7%	96.7%
9月	39,113	31.7	72,955	69.1	114,277	88.3	156.6%	127.8%
10月	59,826	46.2	100,026	91.0	109,368	89.1	109.3%	97.9%
11月	64,721	50.7	90,267	83.0	93,268	79.1	103.3%	95.3%
12月	67,616	52.7	83,252	75.8	84,225	69.3	101.2%	91.4%
計	552,430	436.1	918,267	851.0	1,197,163	989.6	130.4%	116.3%

